

み

名前

を何というか、名称を答えなさい。(2016年 鳥取県公立入試 類似)

1. 感觉反应 2. 随意的反应 3. 条件反射 4. 反射

(2020年 三重県公立入試 類似)

1. 葉緑体 2. 気孔 3. 細胞質 4. 核

- | | | | |
|--|--|--|--|
| 1. 手の皮膚が刺激を受け取り、感覚神経、脳や脊髄、運動神経を通して、手の筋肉へと信号が伝わる。 | 2. 手の皮膚が刺激を受け取り、運動神経、脳や脊髄、感覚神経を通して、手の筋肉へと信号が伝わる。 | 3. 手の皮膚が刺激を受け取り、神経を飛ばずに直接脳へ信号が伝わり、手の筋肉が動く。 | 4. 手の筋肉が刺激を受け取り、感覚神経、脳や脊髄、運動神経を通して、手の皮膚へと信号が伝わる。 |
|--|--|--|--|

(2026年 広島県公立入試 類似)

1. 比率は約〇・一二から約〇・〇六へと減少しており、核が細胞内で占める割合が増している
2. 比率は十八・四から四十七・〇へと増加しており、細胞の長辺のみが成長している
3. 比率は約八・四から約十八・一へと増加しており、細胞の伸長が核の成長を大きく上回っている
4. 比率は二・二から二・六へと増加しており、核の直径の成長が主軸となっている

(2023年 和歌山県公立入試 類似)

1. 保存液 2. 染色液 3. 培養液 4. 指示藥

(2025年 茨城県公立入試 類似)

1. 黄色に変化した。光合成によって二酸化炭素が放出されたため。

(2020年 鹿児島県公立入試 類似)

1. 溶液が青紫色に変化する。これはだ液とデンプンが反応しても、デンプンの性質は失われないためである。
2. ヨウ素液の色が変化しない。これはだ液に含まれる水分によって、デンプンが薄まり反応が消えたためである。
3. ヨウ素液の色が変化しない。これはだ液に含まれる消化酵素の働きによって、デンプンが別の物質に変化したためである。
4. 溶液が青紫色に変化する。これはだ液に含まれる消化酵素の働きによって、デンプンが新しく生成されたためである。

(2018年 福島県公立入試 類似)

1. 大腸 - 纖毛 2. 小腸 - 柔毛 3. 小腸 - 胃液 4. 大腸 - 柔毛

(2022年 宮崎県公立入試 類似)

1. 肝臟 2. 肺 3. 腎臟 4. 小腸

(2023年 静岡県公立入試 類似)

1. 2.4cm^3 2. 10.0cm^3 3. 7.6cm^3 4. 12.4cm^3

(2021年 山口県公立入試 類似)

1. アミラーゼという消化酵素のはたらきによって、デンプンが糖に分解されている。
2. ベネジクト液の成分が原料と反応し、デンプンを甘い物質に合成している。
3. ペプシンの作用により、タンパク質がデンプンを経て糖へと変化している。
4. リパーゼがデンプンを包み込み、熱によって甘い脂肪へと変化させている。

青森県公立入試 類似)

1. 肺胞から毛細血管へ酸素が取り込まれ、毛細血管から肺胞へ二酸化炭素が出される。
2. 肺胞から毛細血管へ栄養分が取り込まれ、毛細血管から肺胞へ不要な水分が出される。
3. 肺胞から毛細血管へ酸素が取り込まれ、毛細血管から肺胞へ窒素が出される。
4. 肺胞から毛細血管へ二酸化炭素が取り込まれ、毛細血管から肺胞へ酸素が出される。

高知県公立入試 類似)

1. 形成層 2. 孔辺細胞 3. 篩管 4. 道管